

滋賀県コミュニティ・スクール推進事業について

1 目的

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）に関する研修機会の拡充等を図り、制度や事例についての理解を深めることを通じて、県内の学校運営協議会設置校の一層の拡大や取組の充実を図る。

2 事業内容

コミュニティ・スクールの全校設置と推進体制の構築をめざす教育委員会を対象とした「コミュニティ・スクール推進体制構築事業」（国庫補助事業）として実施。

(1)CSアドバイザー派遣

①趣旨

- ・コミュニティ・スクールの立ち上げや推進体制の構築に向けて助言を行う実践者（CSアドバイザー）を県教育委員会に配置し、市町教育委員会や県立学校からの要請に応じて派遣する。
- ・県内全域において市町と県立学校との関係の構築や情報の共有を推進するなど、コミュニティ・スクールの設置や取組の充実に資することを目的とする。

②CSアドバイザー

CSアドバイザー

わたしたちがサポートします!

				
北辺 禎雄 元長浜市立虎姫小学校長 (CS設置校)	高木 和久 文部科学省 CSマイスター	武井 哲郎 立命館大学准教授、 博士(教育学)	松田 幸夫 長浜市立余呉小中学校 主任事務主査(CS設置校)	宮治 一幸 元湖南市立岩根小学校長 (CS設置校)

平成 30 年度 滋賀県教育委員会作成 コミュニティ・スクール リーフレットより

③派遣実績

	派遣日 出役時間	派遣先 研修名	派遣 アドバイザー	概要 ①参加者 ②テーマ・内容
1	5月15日 (火) 9:30 ~ 11:30	高島市 (今津東小学校会議室) 市教委関係者研修会	宮治 一幸	① 市教委関係者、今津東小教職員、学校運営協議会委員等 13名 ② 制度、目的、推進体制構築、取組の充実への助言、質疑応答
	2	5月18日 (金) 9:30 ~ 12:00	「学校を核とした地域力 強化プラン」に係る 第1回推進協議会 (県庁東館7階大会議室)	5名
		16:00 ~ 16:45	第1回コミュニティ・スクール連絡 協議会 (県庁東館7階大会議室)	5名
3	6月19日 (火) 14:30 ~ 16:45	草津市 (市役所8階大会議室) コミュニティ・スクール研修会	高木 和久	① 行政関係者、教育委員、市内学校教職員、学校運営協議会委員、地域 コーディネーター等 96名 ② 実効性ある学校運営協議会の持ち方や工夫
	4	7月4日 (水) 19:15 ~ 20:15	多賀町 (多賀小学校大会議室) 町教委関係者、PTA連絡協議 会研修会	北辺 禎雄
5		7月18日 (水) 10:00 ~ 11:30	甲良町 (公民館小会議室) 町教委研修会	宮治 一幸
	6	8月9日 (木) 打合せ 12:30 ~ 13:00 連絡協議会 15:55 ~ 16:40	コミュニティ・スクール推進フォー ラム兼第2回コミュニティ・スク ール連絡協議会 (南部会場: 県庁東館7階大会議室)	5名
7		8月17日 (金) 15:55 ~ 16:40	コミュニティ・スクール推進フォー ラム兼第2回コミュニティ・スク ール連絡協議会 (北部会場: 米原公民館2AB研修室)	4名
	8	8月20日 (月) 13:30 ~ 16:10	長浜市 (湖北文化ホール) 学校運営協議会関係者・教職 員研修会	松田 幸夫

9	8月22日	(水)	彦根市 (市民会館第3会議室)	松田 幸夫	① 市教委関係者、市社会教育委員等 24名
	15:00 ~ 16:00		社会教育委員の会議 研修会		② コミュニティ・スクールの現状に学ぶ
10	8月27日	(月)	野洲市 (コミュニティセンターきたの)	武井 哲郎	① 市教委関係者、小中学校管理職、学校評議員、学校応援団関係者等 50名
	16:00 ~ 18:00		市教委、学校評議員等研修会		② ・地域と学校の協働に意味はあるのか？ ～コミュニティ・スクールの導入に向けて～ ・グループディスカッション助言
11	9月21日	(金)	湖南市 (水戸小学校会議室1)	武井 哲郎	① 市教委関係者、水戸小学校教職員、コミュニティ・スクール推進委員等 25名
	16:00 ~ 17:00		コミュニティ・スクール推進協議会 研修会		② ・地域と学校の協働に意味はあるのか？ ～コミュニティ・スクールの導入に向けて～ ・グループワーク助言
12	10月3日	(水)	粟東市 (市役所2階第4会議室)	武井 哲郎	① 学校教育課員、市内小中学校長、前校長 10名
	14:30 ~ 16:30		市教委・校長学習会		② ・地域と学校の協働に意味はあるのか？ ～コミュニティ・スクールの導入に向けて～ ・質疑応答
13	10月25日	(木)	守山市 (市役所大会議室)	高木 和久	① 市教委関係者(学校教育、社会教育課両課長、両担当者) 4名
	10:00 ~ 12:00		市教委研修		② 導入の意義、本部事業との関連等助言、質疑応答
14	10月25日	(木)	草津養護学校 (校長室)	高木 和久	① 校長、副校長、教頭、主幹教諭等 5名
	15:30 ~ 17:30		管理職への相談・助言		② ・コミュニティ・スクールをスムーズに導入するには(学校後援会との関係をふまえて) ・質疑応答
15	10月29日	(月)	米原市 (伊吹山中学校ランチルーム)	北辺 禎雄	① 市教委関係者、学校運営協議会関係者、学校園教職員等 83名
	15:30 ~ 17:30		伊吹山地区教育フォーラム		② コミュニティ・スクールの進め方 ～実情、課題も含めて～
16	10月31日	(水)	甲良町 (市役所第4会議室)	高木 和久	① 町教委関係者、学校園長等 7名
	9:30 ~ 11:00		町教委・校園長研修		② 学校と地域が協働して子どもを見守り育てるための体制・仕組みづくり
17	11月2日	(金)	米原市 (市役所山東庁舎2AB会議室)	宮治 一幸	① 市教委関係者、学校運営協議会設置予定校管理職等 15名
	15:00 ~ 16:30		市教委 校長研修		② 地域と学校の連携・協働に向けた効果的な体制づくり～コミュニティ・スクール導入にあたって～(参加校の事前質問に回答)
18	11月16日	(金)	多賀町 (町役場1階会議室)	武井 哲郎	① 町教委関係者 4名
	10:00 ~ 11:00		町教委研修会		② コミュニティ・スクール運用の概要について
19	11月27日	(火)	近江八幡市 (市役所南別館2階教育委員会会議室)	高木 和久	① 市教委関係者(教育総務、学校教育、生涯学習、幼児課) 8名
	9:30 ~ 11:00		コミュニティ・スクール推進委員会研修		② コミュニティ・スクールの設置や取組の充実のために
20	11月28日	(水)	竜王町 (総合庁舎2階204会議室)	北辺 禎雄	① 町教委、公民館関係者等 11名
	9:00 ~ 11:00		町教委・公民館職員研修		② ・地域全体で育てる環境づくり ・質疑応答
21	12月14日	(金)	甲賀市 (市役所4階402会議室)	高木 和久	① 市教委関係者(教育長、次長、学校教育課・社会教育課長他) 教育支援プロジェクト委員 15名
	9:00 ~ 11:00		教育支援プロジェクト会議		② 学校サポートチーム体制の構築について ～コミュニティ・スクールを活用した協働の推進～
22	12月17日	(月)	守山北高等学校 (大会議室)	高木 和久	① 学校教職員 40名
	14:45 ~ 16:15		職員研修		② ・なぜ学校と地域の連携・協働が必要なのか(講話) ・質疑応答
23	12月20日	(木)	大津清陵高等学校 (校長室)	高木 和久	① 校長、教頭(昼間・通信) 3名
	14:00 ~ 15:30		管理職への相談・助言		② コミュニティ・スクール立ち上げ、学校評議員の会との関係整理等についての助言、質疑応答
24	12月21日	(金)	甲西高等学校 (大会議室)	宮治 一幸	① 学校教職員 40名
	14:45 ~ 15:45		職員研修		② ・学校運営協議会制度について(講話) ・質疑応答
25	1月7日	(月)	彦根工業高等学校 (建設科2階設備計画室)	高木 和久	① 学校教職員 60名
	13:00 ~ 13:30		職員研修		② ・県立学校におけるコミュニティ・スクール(講話) ・質疑応答
26	1月19日	(土)	長浜市 (高月支所3階3-B会議室)	松田 幸夫	① 市教委関係者、小中学校教職員、事務職員、学校運営協議会委員等 150名
	14:00 ~ 16:30		学校運営協議会関係者・教職員研修会		② 熟議「地域とともにある学校づくりをめざして」のコーディネーター
27	1月22日	(火)	「学校を核とした地域力強化プラン」に係る第2回推進協議会 (県庁新館7階大会議室)	5名	① 推進協議会委員、県生涯学習課員
	14:25 ~ 14:45		第3回コミュニティ・スクール連絡協議会 (県庁新館7階大会議室)	5名	② 推進状況等の報告、方向性等の協議
	16:35 ~ 17:15		CSアドバイザー派遣総括会議 (県庁新館7階大会議室)	5名	① 市町教委担当者等
28	2月14日	(木)	草津市 (市役所8階大会議室)	高木 和久	① 市教委関係者、市内小中学校管理職、地域連携担当教員等 40名
	15:00 ~ 16:30		コミュニティ・スクール研修会		② 本年度取組の振り返りと次年度の有効な取組のために、各校事前アンケートをもとに、アドバイザーを交えた意見交流を中心とした研修
29	2月19日	(火)	東近江市 (市役所東庁舎東A会議室)	宮治 一幸	① 市教委関係者(学校教育、生涯学習)、地域学校協働本部運営委員、地域学校協働活動推進員 45名
	15:30 ~ 17:00		市教委、地域学校協働活動関係者研修会		② ・東近江市における有効な仕組みづくり、推進員等の役割について(講話) ・質疑応答

(2)コミュニティ・スクールの研修の充実

①コミュニティ・スクール推進フォーラム（詳細は「I 推進協議会の取組」の項に掲載）

②管理職研修

- 日時 平成30年6月26日（火） 11:15～12:30
- 会場 滋賀県総合教育センター 新館4階研修室
- 内容等

- ・総合教育センター主催新任校長研修において、「地域とともにある学校づくり」をテーマにした研修を設定。文部科学省初等中等教育局参事官 木村 直人 氏を講師に招聘し、地域と学校の連携・協働の重要性等、校長のマネジメント力向上の視点から御教示いただいた。
- ・小・中・県立学校新任校長 72名が参加。

(3)推進協議会・連絡協議会の開催

①学校を核とした地域力強化プラン推進協議会

- ・CSアドバイザーはオブザーバーとして参加（2回目の協議会では、意見を求めるため、協議会委員と同様の立場で参加）し、自身の経験やアドバイザー派遣を通じて得た市町および県立学校等のコミュニティ・スクール導入・取組充実に関する実情や課題等の情報提供を行う。

②コミュニティ・スクール連絡協議会

- ・県内全域において市町の連絡体制の構築や情報の共有を推進するとともに、設置の拡大や運営の充実に向けた方策について研究する目的で設置。
- ・各市町コミュニティ・スクール担当課、県立学校の代表者、CSアドバイザー等が参加し、推進方策や効果的な運営方法等の情報共有・情報交換を行う。

開催実績

	市町教育委員会			県立学校		
	日時 会議名 場所	参加者数	内容	日時 会議名 場所	参加者数	内容
第1回	5月18日(金) 「学校を核とした地域力強化プラン」研修会 東館7階大会議室	25名	市町推進状況等交流 CSアドバイザー紹介 県改正規則・要綱説明	4月12日(木) 県立学校経営等協議会 東館7階大会議室	60名	県改正規則・要綱説明 県推進事業等情報提供
	日時			日時		
	内容			内容		
第2回	8月9日(木) コミュニティ・スクール推進フォーラム(南部会場) 県庁東館7階大会議室	市町教育委員会関係者 14名	導入・取組の充実に関する課題等グループ ディスカッション	8月9日(木) コミュニティ・スクール推進フォーラム(南部会場) 県庁東館7階大会議室	県立学校関係者 10名	導入・取組の充実に関する課題等グループ ディスカッション
	日時			日時		
	内容			内容		
	8月17日(金) コミュニティ・スクール推進フォーラム(北部会場) 米原公民館2AB研修室	市町教育委員会関係者 17名	導入・取組の充実に関する課題等 グループディスカッション	8月17日(金) コミュニティ・スクール推進フォーラム(北部会場) 米原公民館2AB研修室	県立学校関係者 15名	導入・取組の充実に関する課題等 グループディスカッション
	日時			日時		
	内容			内容		
第3回	1月22日(火) 「学校を核とした地域力強化プラン」研修会 県庁新館7階大会議室	市町教育委員会関係者 27名	地域学校協働活動およびコミュニティ・スクールの 取組事例発表、行政説明・情報提供	10月4日(木) 県立学校経営等協議会 県庁東館7階大会議室	60名	設置アンケート調査結果の概要説明、 先進事例等の紹介
	日時			日時		
	内容			内容		

(4) 県立学校の学校運営協議会設置推進

① 県設置方針を策定

- ・法改正による努力義務化を受け、県立学校への学校運営協議会の設置を推進する。
- ・すべての県立学校を対象学校とし、各校の実情や意向に応じて希望する学校から順次設置する。

② 「滋賀県学校運営協議会規則」の改正(平成 30 年3月 30 日付け)

- ・設置努力義務化により「学校の指定」がなくなることから、「指定学校」を「対象学校」に修正。
- ・「学校運営への必要な支援に関する協議」を学校運営協議会の役割に追加。
- ・中高一貫の場合には、「2以上の学校について1の協議会を設置することができる」文言の追加。
- ・職員の採用その他任用に関して学校運営協議会が意見を述べるができる事項を教育委員会規則で定めることについて、「特定の個人に関する事項を除く」とする。

平成 30 年度学校運営協議会設置校について

- ① 学校の特色等
- ② 設置後のビジョン等
- ③ 学校運営協議会の設置目的等

県立伊香高等学校

- ① 地元長浜から通学する生徒が約9割。地元で就職をする生徒が多数である。
 - ・近隣に認定こども園、小・中学校があり、連携できる環境が整っている。
- ② 地域に根ざしたキャリア教育や街づくりへの生徒の参画を図り、より地域との結びつきを深める。
- ③ 地元企業、商工会関係者等を委員とし、子どもの成長を地域ぐるみで考え、教育活動に反映させるとともに、学校運営協議会の活動をとおして、地域で子育てをし、地域を支える人づくりに貢献する。

県立長浜北高等学校

- ① 平成 28 年度から学校運営協議会を設置し、3年目を迎える。
 - ・学校運営協議会が担う「地域や社会に学ぶ実践活動」が、一定の成果を収めている。
- ② まちづくり、地域づくりを意識した取組への高校生の主体的な参画や社会貢献活動をより推進する。
- ③ 地元小・中学校長と企業、まちづくり関係者等を委員とし、地域と協働した教育活動の円滑な実施や、効果的な推進方策等に関する意見を取り入れる。

県立瀬田工業高等学校

- ① 社会に貢献できる職業人の育成をめざす。
 - ・郷土を愛する心を持ち、地域の人々に信頼され地域の一員としての役割を果たす人材の育成に努める。
- ② ものづくり教室、校外清掃活動、交通安全教室等の事業を、地域の保・幼・小・中学校と連携して取り組む。
 - ・地域との連携を進め、生徒の地域貢献・社会貢献への意欲を高める。
- ③ 近隣の学校・園長、地元企業・大学関係者等を委員とし、就学から就労までの縦のつながりを意識した意見を教育活動に取り入れ、地域のニーズを踏まえた職業教育の一層の振興をめざす。

県立河瀬中・高等学校

- ① 地域に根ざし、国際社会に生きる生徒の育成をめざす。
 - ・魅力と活力ある中・高一貫教育校を築く。
- ② 地元小・中学校の学習支援、大学・公民館での子ども向けイベントへの参画、地元企業等と連携したキャリア教育の推進等により、生徒のリーダーとしての資質を高める。
- ③ 学識経験者、行政関係者等を委員とし、中・高一貫を生かした教育課程の編成の基本的な方針が、家庭や地域と共有されるよう、必要な意見を取り入れる。
 - ・また、地域と協働した教育活動の円滑かつ効果的な推進に関する意見を取り入れる。